

「(仮称) 駅前大橋線軌道建設事業環境影響評価実施計画書」
に対する追加質問の概要等

項 目	質問の概要 (文書での追加質問)	事業者の回答	該当 ページ
第 2 章 都市計画対象事業の目的及び内容			
都市計画対象事業の計画概要	○ 広島駅から比治山町に向かう、松川宇品線は（片側）2 車線が 1 車線になる計画ですが、将来の交通渋滞は生じないとの回答になっています。 計画では、比治山町に向かって右折する場合の右折レーンは確保されるのでしょうか。もし確保されない場合は、どのような対策が考えられているのでしょうか。（河野委員）	○ 比治山町交差点については、ピーク時において検討した結果、右折時の処理能力に影響する対向の直進車両の交通量は 1 時間あたり 5 台程度であることから、交通処理上は三叉路の交差点となっており、直進車の影響により渋滞することはありません。 ○ 車線数については、同交差点からの流出台数のうち右折方向が 9 6 % を占めており、直進・左折方向に比べ卓越していることから、右折車線を設けなくても、一車線で円滑な交通処理が可能であると考えています。	—